

つなぐ

人と地球と未来のために
温暖化防止活動をつないでいこう

発行者: 山口県地球温暖化防止活動推進センター

やまぐちいきいきエコフェアが開催されました



10月19日(土)、20日(日)に、山口きらら博記念公園(山口市阿知須)で、きらら産業交流フェア2013、やまぐちいきいきエコフェアが開催されました。(やまぐちいきいきエコフェア実行委員会主催)

今年は「夢(ゆめ) 心(こころ) 技(わざ) 行動(行動) 全てをつなげてエコな社会 夢・やまぐち」をスローガンに、2日間で約38,000人の方々が来場されました。

当センターは、「やってみよう「家庭の省エネ診断」」をテーマにブース出展を行いました。ブースでは自宅の光熱費やCO₂排出量を「見える化」し、簡単な省エネアドバイスをを行うとともに、「家庭におけるストップ温暖化診断」の実施を呼びかけました。14名の地球温暖化防止活動推進員の方々がブーススタッフとして大活躍され、2日間で160世帯に省エネアドバイスをを行うことができました。

当センターのブースでは、その他にも温暖化防止啓発パネルの展示や環境学習教材の体験も行いましたが、中でも省エネメッセージを貼り付けた空き缶を釣る空き缶釣りゲーム「エコつりぼり」は子供達だけでなく大人にも大人気!「今度はエコドライブを釣って!」という親子の会話があるなど、当ブースは終了時間まで来場者にあふれていました。

当センターでは、「家庭におけるストップ温暖化診断」の実施、環境学習教材の貸出しや地球温暖化出前講座の開催等、地球温暖化防止活動推進員と共に地球温暖化防止の啓発活動を行っております。お問い合わせやご相談は、山口県地球温暖化防止活動推進センターまでご連絡ください。

CONTENTS

P1 トピックス

やまぐちいきいきエコフェアが開催されました

P2 団体紹介～地球温暖化対策地域協議会～

温暖化とめるっちゃネットワークやまぐち

(山口市地球温暖化対策地域協議会)

P3 地球温暖化防止活動推進員リレー紹介

～こんにちは。地球温暖化防止活動推進員です～

P4 お知らせ

おめでとうございます!

平成25年度地球温暖化対策優良事業所・
山口県環境生活功労者知事表彰受賞者

団体紹介～地球温暖化対策地域協議会～

地球温暖化対策地域協議会とは、近年、温室効果ガス排出量が増加傾向にある、民生部門における排出量を削減するために、地球温暖化対策の推進に関する法律第26条第1項の規定に基づき、地方公共団体、地球温暖化防止活動推進センター、地球温暖化防止活動推進員、事業者、住民等が構成員となり、連携して、日常生活に関する温室効果ガスの排出の抑制措置等に関して協議し、具体的に対策を実践することを目的として組織しています。

今回は、山口市にある温暖化とめるっちゃネットワークやまぐちをご紹介します。

温暖化とめるっちゃネットワークやまぐち

山口市地球温暖化対策地域協議会(温暖化とめるっちゃネットワークやまぐち)は、山口市域の温室効果ガス排出量削減のために、市民・事業者・民間団体・行政など、地域のあらゆる主体が積極的な実践活動の推進を図ることを目的として、平成20年8月18日に設立した団体です。

平成25年4月1日現在の会員数は、団体会員が19団体(やまぐちエコ倶楽部、山口消費生活研究会、環境奇兵隊、小郡消費者団体連絡協議会、山口安全運転管理者協議会、山口南安全運転管理者協議会、山口県立大学、中国電力(株)山口営業所、山口合同ガス(株)山口支店、J A山口中央、生活協同組合コープやまぐち、積水ハウス(株)山口工場、(株)デュアルアーツ、(株)エポリューション、平和テクノ(株)、山口県小郡自動車学校、大村印刷(株)山口営業所、シマダ(株)、山口市環境部)、個人会員が52人で、会員が知恵を絞りつつ活動を行っています。

今年度は次の活動を実施・予定しています。

①各種イベントへの出展



多くの方が集まる各種イベントに積極的に参加して、ソーラーカーの作製体験教室、エコイズラリー、エアロバイクでの発電体験等を通じて、地球温暖化対策についての啓発活動を行っています。

- ・第40回青空天国いこいの広場
- ・第14回やまぐちエコパークまつり
- ・平成25年度おごおり文化祭
- ・山口市公共交通ふれあいフェスタ

②各種コンテストの開催

春に緑のカーテンチャレンジャーを募集してゴーヤ・自然薯の苗を配布し、夏には自慢の緑のカーテンを募集してコンテストを開催しました。冬には毎年恒例となってきた「環境川柳コンテスト」も開催します。

コンテストの開催・応募・結果発表は、平成24年

3月にリニューアルした協議会ホームページで行い、イベント出展の様子なども随時発信しています。

③温暖化対策に関する取り組みの研究

温暖化対策に関する取り組みや特にCO₂排出量を削減するための取り組みについて、会員が定期的に集まって具体的な支援事業実施に向け検討を行っています。

④環境学習講座の実施

未来の山口を担っていく子どもたちから大人まで、広く環境教育・環境学習活動を展開するため、会員も自ら講師となり、年間を通じて出前講座を行っています。

また、夏休みには小学生を対象にした夏休みエコクラフト教室・エコクッキング教室も開催しました。



↑エコクッキング教室の様子

この他にも、家庭での省エネ生活の一助となるよう、エコドライブ講習会を開催したり、環境カレンダーを作成・配布するなどして、地球温暖化防止に向けたさまざまな活動に取り組んでいます。

山口市地球温暖化対策地域協議会

所在地：〒753-0214 山口市大内御堀 496 番地

TEL:083-941-2181 FAX:083-927-1530

Eメール: tomeruccha@orion.ocn.ne.jp

ホームページ: <http://tomeruccha.jp/>

～こんにちは。地球温暖化防止活動推進員です～

地球温暖化防止活動推進員（以下、推進員）は、地球温暖化防止の取り組みを進める者として、県や市町から委嘱を受けて活動しています。今年度、山口県では 119 名の方が委嘱され、県内各地で地球温暖化防止に係る活動をされています。ここでは、県内の推進員さんの活動や思いを推進員さんの言葉でお伝えします。

「きっと 継続は力」

橋爪 雅子（周防大島町）

周防大島町は、他市町村に先がけて家庭ゴミの分別を細かくしています。それが自慢の町です。自分達が出すゴミの行き着く先を見届けたいという思いの主婦達が「プレイバック」というボランティア団体を作り、行政にも働きかけての実現だったと自負しています。



ところが「油を流さない様。たまった廃油で石鹼を作ります」は、素人が劇薬の苛性ソーダを使うのはよろしくない。「生ゴミのボカシ和え」は、良い肥料になるけれど土に埋めると野良猫やたぬきが掘り返すと苦情。あちらを立てるとこちらが立たず。現在二十年続いているのが牛乳パック回収運動のみ。これはトイレトペーパーになるということ定着しています。続ける難しさを経験しました。

地球温暖化防止活動推進員になって、家庭からでる二酸化炭素量は増える一方と知りました。中でも電気とガソリンは突出して温暖化の原因。お年寄りの多い周防大島町で「エアコンは使わないで！」とか「車に乗るのは遠方だけよ！」と言えもせず。私流にこんな提案はどうでしょう。「ダイエットと一緒よ。お昼にケーキを食べたから、夕食は少な目に。今日は寒かったから暖房を使ったので、早めに灯りやテレビを消して寝ましょう。」

今の状況と今後の地球のことを知らせなければなりません。ストップ温暖化診断を受けてもらって、できる努力を促すことが与えられた仕事と思っています。それにしても推進員に男性の多いのはうれしいことです。



「地域における温暖化防止活動」

有竹 英喜（光市）

光市地域協議会は、光市役所環境政策課と共に温暖化防止対策推進を展開しています。



県が推進している、ノーマイカー運動、緑のカーテンコンテスト等を市と連携して実施しています。

今年、第5回光エコフェスタは台風の影響で中止になりましたが、我々推進員も実行委員として頑張っています。今回のフェスタはトヨタ飛行船エネルギー教室を目玉にしていたので残念でした。

活動の中でも、力を入れているのが、今年度で8回目となる家庭におけるストップ温暖化診断です。光市では自治会を中心とした診断を実施中です。また今年度から環境学習にも力を入れて行こうと、教材作りからはじめ、小学校4年生の環境学習を3校実施しました。

これからの一步は、教材の充実、家庭におけるストップ温暖化診断をエリア拡大して、ストップ温暖化に興味を持ち、やってみようという思いが残るような種をたくさん蒔けたらグッドです。

もう一つは、他の環境活動グループとの横の連携、行政との縦の連携を再構築し、点の活動から結ぐ線の活動、ネットワークが出来るよう、広報・啓蒙活動にも力を入れ、自分の一步、みんなで一步前に進める手伝いができればと、老体にハッパかけています。



平成25年度 地球温暖化対策優良事業所・山口県環境生活功労者知事表彰受賞者

平成25年度地球温暖化対策優良事業所及び山口県環境生活功労者知事表彰の受賞者が決定し、10月19日（土）、きらら博記念公園で開催された、「きらら産業交流フェア 2013」において表彰式がありました。

今年度の受賞者は以下の方々（団体）です（敬称略）。地球温暖化防止活動推進員としても活動されている藤森さん、下村さん、内藤さんも受賞されました。おめでとうございます。



【環境保全活動功労者】

受賞者	功績
伊藤 高筈(山口市)	「一の坂川風致保存協議会」や「大殿ホテルを守る会」において、ゲンジボタル飼育に関連する環境整備に尽力
東福 満徳(山口市)	徳地地域環境衛生推進協議会長として、佐波川の保全活動を始めた地域での環境保全活動を実践・指導
藤森 勝彦(岩国市)	環境関係の知識経験者として、市職員への研修を実施するとともに、地球温暖化防止対策の普及啓発を積極的に推進
田布施さくら保存会(田布施町)	「田布施川さくら台帳」を作成し、桜の樹木の状態を把握し、維持管理することにより、地域の環境保全を推進
長府扇町安全協議会(下関市)	工業団地内の企業が連携した環境美化活動や環境に配慮したまちづくり、地球温暖化対策等を実践
山口市立良城小学校(山口市)	地域と連携し、ゲンジボタルの採取、飼育、放流等の活動や吉敷川の清掃活動など、幅広い環境保全活動を実践

【リサイクル・省資源・省エネルギー運動推進功労者・優良団体】

白木 吉子(岩国市)	ダンボールコンポストのモニター募集など、家庭でできる3Rの実践活動の普及啓発に尽力
見初44区自治会(宇部市)	平成2年の組織結成時から、集団回収を実施し、地域のリサイクル運動を積極的に推進

【地球温暖化対策優良事業所】

株式会社 大谷山荘(長門市)	空調をセントラル方式から個別高効率ヒートポンプに、給湯を高効率給湯ヒートポンプに更新 等
カンロ株式会社ひかり工場 (光市)	空調設備のインバーター化やコンプレッサーの制御システムの導入 等
株式会社ブリヂストン下関工場 (下関市)	コジェネレーションシステムや高効率機器の導入、「エコピアの森下関」による森林整備活動の実施 等

【環境学習功労者】

伊藤 忠雄(下関市)	自然観察会の定期的な開催や、自然指導員として公園の適正利用の推進と自然愛護精神の啓発に従事
黒田 義則(下松市)	自然観察会の開催や緑の少年隊等への講師として派遣されるほか、若い世代の指導者の育成にも尽力
下村 宣子(周南市)	環境パートナーや地球温暖化防止活動推進員として、地域における環境学習や温暖化防止活動を実践
内藤 美恵子(山陽小野田市)	環境学習パートナーとして、毎年、多くの環境学習講座に指導者として派遣

(山口の地球温暖化対策HPより <http://eco.pref.yamaguchi.lg.jp/ondan/torikumi/taisaku/kentijihyosho.html>)

編集後記

12月は地球温暖化防止月間です。暖房の使用が増える季節、省エネに心がけたいものです。先日行ったカフェで、座席に膝掛けが置いてありました。暖かい心遣いに素敵な時間を過ごすことができました。(平田)

発行元

山口県地球温暖化防止活動推進センター

〒753-0814 山口市吉敷下東一丁目5番1号

公益財団法人 山口県予防保健協会 内

TEL(083)933-0018 FAX:(083)924-9458

URL: <http://www.yobou.or.jp/yccca>